

せら夢公園自然観察園だより

活動報告

■岡山県自然保護センター視察(里山セミナー8月26日)



↑ 参加者の皆さん

参加者13名で、岡山県和気郡和気町にある岡山県自然保護センターに視察研修に行ってきました。午前中は飼育されているタンチョウ飼育施設で、午後は湿生植物園で研修しました。

特別天然記念物のタンチョウは、江戸時代までは日本各地で見られましたが、今では北海道の釧路湿原でしか野生のものはいません。種の保存と野外飼育をめざしての取り組みに、「なるほど!」と感動しました。



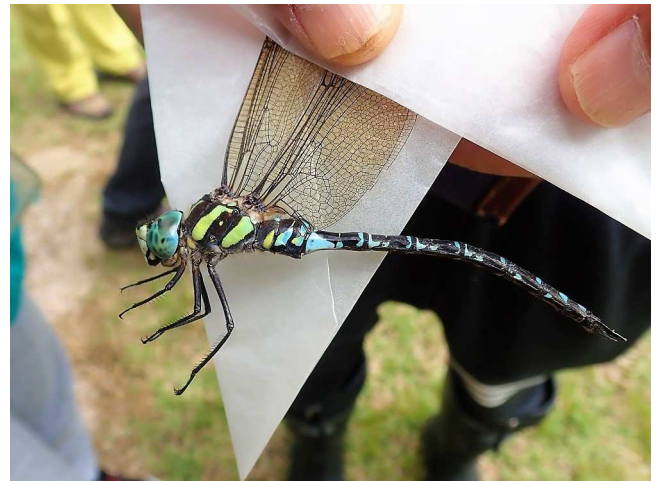
↑自然観察園の造成の際に参考とした湿地を見学

せら夢公園の自然観察園の湿地は、27年前に人工的に整備した岡山県自然保護センターの湿生植物園をお手本に13年前に造られています。

今では、3000本以上のサギソウが咲き、数えきれないほどハッチョウトンボが飛び交っています。サギソウの咲く湿地を維持していくためには自然の経年変化(遷移)を食い止める必要があります。2つの湿地を比較しながら、せ

ら夢公園のこれからの整備について、あらためて考えさせられました。

■トンボと遊ぼう!(里山セミナー9月23日)



↑ オオルリボシヤンマ

9月の里山セミナーのテーマは「トンボ」でした。ため池や湿地、林縁など、それぞれの環境にそれぞれのトンボを観察できました。今日観察できたトンボは以下の通りです。

【アオイトトンボ科】アオイトトンボ【ヤンマ科】オオルリボシヤンマ、ギンヤンマ【オニヤンマ科】オニヤンマ【トンボ科】ナツアカネ、ノシメトンボ、ヒメアカネ、ムタテアカネ、ネキトンボ、シオカラトンボ



↑トンボの解説をして下さった山根浩史さん(右)

■心ときめいた“きのこ観察会”(10月8日)

秋晴れのもと、きのこ観察会を開催しました。

定員40名でしたが、新聞に告知記事が掲載されたこともあって50名を超える老若男女が集いました。

”観察会”とはいうものの実態は”キノコ狩り”。せら夢公園内の山に分け入り、目に入ったきのこを採取していきます。

採取したきのこは、きのこアドバイザーの衛藤慎也さんに解説していただき、食べられるものをお持ち帰りいただきました。



↑小学生（右）がコウタケを見つけてくれました。

この日の一番の収穫はコウタケが採れたことです。県北で特に人気のあるコウタケは、直売所でもけっこういいお値段で販売されています。もちろん、見つけた方はお持ち帰りになりました。コウタケ以外にもたくさんのきのこが採取できました。

【食べられるもの】13種

コウタケ、サクラシメジ、ショウゲンジ、ハツタケ、ナガエノスギタケ、シャカシメジ、ハタケシメジ、ムラサキアブラシメジモドキ、フウセンタケモドキ、ウラベニホテイシメジ、ホコリタケ、スミゾメシメジ、カノシタ

【食べられないもの】4種

シロシメジ（辛い）、ケロウジ（苦い）、カレバキツネタケ（まずい）、ニワタケ（まずい）

【毒のあるもの】11種

スギヒラタケ（脳炎になり死亡例も）、オオオニテングタケ、ドクツルタケ（猛毒）、タマシロオニタケ（猛毒）、ヌメリイグチ（下痢）、キンチャクホウセンタケ、クロウラベニタケ、オニイグチモドキ、ドクベニタケ、シロハツモドキ、ミネシメジ



↑きのこアドバイザーの衛藤慎也さん（左端）に採取したきのこの解説していただきました。

■せら夢公園の社会見学

秋は社会見学の季節です。せら夢公園にもたくさんの小学生がやって来ます。

午前中は近くの梨園で梨狩りを体験し、そのあとせら夢公園でお弁当を食べたり、広い芝生で自由に遊んで過ごすのが世羅を訪れる小学校の定番コースのようです。

その中でいくつかの小学校は昆虫観察を体験しています。この時期、園内にはたくさんのトンボやバッタを観察することができます。虫取りの後にはどんな虫がいたのかを調べます。指導はサポーターズの中島会長と公園の延安とで行い、網と虫かごは公園が貸し出すので小学校で準備するものではありません。小学校以外のグループでも対応しますので、ご希望があればご相談ください。



↑90名の大所帯で体験した三原市田野浦小学校5年生

10月～11月の行事予定

■ ゆめ農業講座 10月20日（土）

期日：10月21日（日）9:30～11:30

場所：世羅町田打 ビオトーチ

講師：日鷹一雅さん、星野滋さん

内容：殺虫剤を使用しない田んぼの収量や品質のまとめ。来年の取り組み検討。

■ 里山セミナー 10月21日（日）

期日：10月21日（日）9:00～12:00

場所：せら夢公園自然観察園

講師：浜田展也さん

内容：「秋の植物の観察」

■ 池干し観察会 11月17日（土）

期日：11月17日（土）10:00～12:00

場所：自然観察園ため池

内容：生きもの観察、アサザの間引き、外来種駆除

■ サポーターズクラブの会員募集について

せら夢公園サポーターズクラブでは新規会員を募集しています。会員の方には定期的に自然観察園だよりや観察会の案内等が届きます。年会費は1,000円です。詳細はせら夢公園自然観察園のホームページをご覧ください。